

# 立命館経済學

第二十二卷 第五・六号

昭和四十九年二月

故井上晴丸教授追悼号

## 内 容

故井上晴丸先生追悼の言葉	関 弥 三 郎	1
論 説		
現段階における農業危機	上 原 信 博	3
帝国主義論と「二つの道」論	日南田 静 真	36
再生産論と地代論	保 志 恂	77
労働貴族論にかんする若干の覚書	戸木田 嘉 久	110
戦後日本資本主義と林業・山村問題の展開構造	奥 地 正	139
研 究		
「虚偽の社会的価値」の理論的根拠	内 山 昭	168
翻 訳		
西ドイツ農業における国家独占資本主義	振 津 純 雄	189
共同研究室		215
井上晴丸先生の人と業績		
晴丸さんの思い出	建 林 正 喜	229
井上晴丸先生の学問的業績	大 藪 輝 雄	238
井上晴丸教授略歴・主要著作目録		i

February 1974 5・6

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第二十二巻・第二号

論 説

「総供給価格」考……………建 林 正 喜  
——E・R分析からD・Z分析へ——

伝統こけしの経済的研究……………杉 野 罔 明

紹 介

A・ライオンフート『ケインズ派  
経済学とケインズの経済学』(一)……………小 野 進  
——貨幣理論の研究——

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十二巻・第三・四号

論 説

建林正喜先生をお送りする言葉……………関 弥 三 郎

新古典派成長論の政策的含意……………置 塩 信 雄  
二重経済の諸問題……………北 村 元 一  
『資本論』と「競争」論……………高 木 幸 二 郎  
フィリップス曲線を含む

不均衡動学モデル……………安 井 修 二

社会主義経済と

最適経済機能システム論……………小 野 一 郎  
現代社会政策論の課題……………三 好 正 巳  
資本価値の破壊に関する若干の問題……………杉 野 罔 明

現代巨大生産単位における

労働者の在存構造……………坂 本 和 一  
平田清明氏の価値論……………上 野 俊 樹

紹 介

現代自主管理論の動向……………津 島 陽 子  
——マンデルの自主管理論——

経済学研究四十年を回顧して……………建 林 正 喜

建林正喜教授略歴・主要著作目録  
共同研究室

発行所 立命館大学経済学会